



2019年11月26日

日本鉄道労働組合連合会

「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」第15回総会 フォーラムに所属する全国国会議員の総意のもと 「JR二島・貨物経営自立実現PT」を立ち上げ！！

10月31日、8名の国会議員による参加のもと、第69回JR連合国会議員懇談会が開催され、台風被害など自然災害による鉄道被災への対応、2020年度税制改正要望など当面する政策課題などについて情報共有が行われた。

これを受け、11月20日、JR連合と連携した国会議員で構成された「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」が第15回総会を開催、榛葉賀津也会長をはじめ衆参43名の国会議員、秘書、地方議員、JR連合執行部、単組役員ら総勢約120名が出席した。議事では、今年度の活動方針や新規加入議員、新役員体制などが提起され、質疑応答の後に全体で確認、衆参63名からなる新体制が発足した。

とりわけ、JR北海道、JR四国及びJR貨物について、2020年度で終了する現行の支援策のあり方に留まらず、将来に亘る自立経営に向けた道筋までも視野に入れた骨太な議論を展開することを目的として「JR二島・貨物経営自立実現PT」を立ち上げる旨の意向が提起され、満場一致承認された。

当該フォーラム所属議員の総意で立ち上がった「JR二島・貨物経営自立実現PT」は、JR連合議員懇談会の泉健太副会長、小川淳也事務局長、広田一幹事及び各加盟単組等で構成される。今後国土交通省や沿線自治体、事業者との綿密な意見交換を通じて答申策定を行っていく。

＜新規加入議員＞

勝部賢志	参・北海道	【立憲】
馬淵澄夫	衆・比例近畿(奈良1区)	【無所属】
山本和嘉子	衆・比例北信越(京都5区)	【立憲】
永江孝子	参・愛媛県	【無所属】
安達 澄	参・大分県	【無所属】
田村まみ	参・比例区	【国民】
森屋 隆	参・比例区	【立憲】

